

県内百貨店・主要小売店2月実績

●百貨店	売上高		客数
岐阜高島屋	1.0		2.5
●小売店	売上高		客数
	全店	既存店	
バロー	9.4	8.5	4.5
Vドラッグ	8.6	7.5	3.2
ホームセンターバロー	0.8	0.3	▲2.3
セリア	11.1	7.0	6.4
ヒマラヤ	3.9	▲4.5	▲7.1

※数字は前年同月比の増減率。▲はマイナス。ホームセンターバローはホームセンターバローなど3社の合計

県内に拠点を置く百貨店・主要小売店の2月上高実績（速報値、小売店は全店売上高）は、つるつるで営業日が1日多かったことも影響し、全社が前年同月上回った。岐阜高島屋は安定的に集客ができており、売上高も微増で着地した。バレンタインシリーズに合わせた催事「アムール・デュ・ショコラ」も好調だった。バローは節分の恵方巻きに加え、恵方巻きの材料となる



百貨店小売店 2月の売上高 全社、前年を上回る

水産品が好調。店内調理のパンも堅調に推移した。Vドラッグは例年より気温の上昇が早く、花粉症の薬が前倒しで売れている。ホームセンターバローはペットフードが好調で、3カ月ぶりに前年同月の実績を上回った。セリアはハンドクラフトやバレンタインデー関連、キッチン用品がよく売れ、2桁増だった。売れ筋上位の品目に大きな変化はない。ヒマラヤは暖冬で厳しい状況が続くが、ウインター用品の季節が終わり、回復傾向が見られる。一般スポーツは好調さを維持する。